

令和8年度相談業務に関わる研修会 「信頼関係の築き方と主訴の引き出し方 ～PCMを活かした対人援助のコミュニケーション術～」

「なんか、この人に話したくなる」には理由がある。信頼関係はたった一言の選び方から。

初対面の相手とでも「安心して話せる関係」を築くためには、言葉の選び方や関わり方にちょっとしたコツがあります。本研修では、心理学モデルPCM®をベースに、相手のタイプに合わせた「心に届く関わり方」を学びます。本年度は、講師自身の家族介護の実体験も交えながら、現場ですぐに活かせる実践的なヒントをお伝えします。昨年度受講された方の再受講・学び直しも歓迎します。明日からの相談業務に役立つ学びが詰まった3時間です。

What is PCM?



日時

6.5 (金) 13:00～16:00

定員

50名

会場

青森県観光物産館
アスパム 5階あすなろ

対象

相談業務に関わる方
(管理者・相談員・介護支援専門員・看護師 等)




参加費

正会員：3,000円 非会員：5,000円 当日受付にてお支払ください。
※非会員の方でも本協会 R7年度又は今年度外部評価受審事業所は非会員価格から1,000円割引いたします
※当日受付にてお支払い下さい

申込方法

裏面「参加申込方法」を参照し、入力フォームよりお申込みください。
※申込が完了すると申込内容がメールアドレス宛に自動送信されます。

日程

時間	内容	講師
12:30	受付	ケーラーコミュニケーションズジャパン PCM認定トレーナー 多胡 早人氏 多胡 好氏  ※講師プロフィールは裏面に記載
13:00	開会	
13:05 ～ 16:00	<ul style="list-style-type: none"> 心理学PCMを活かした「人の違い」のとらえ方 →自分と相手の特性を知り、ストレスサインに早く気づくコツ 信頼関係を築くためのタイプ別関わり方 →相談現場や家族とのやりとりの事例をもとに、相手に合わせた声かけや関わり方を学ぶ 主訴を引き出す“ことば”と“雰囲気”のつくり方 →相手が本音や困りごとを話しやすくなる、具体的な問いかけと関わり方 現場を想定したロールプレイ&実践ワーク 	

申込締切

令和8年5月20日(水)

その他

- ① 受講決定はお送りしません。定員を超えた場合のみ本協会よりご連絡いたします。申込後に欠席や受講者の変更がある場合は速やかにご連絡ください。
- ② アスパムの駐車場(150台)を利用した方には、研修会受付にて半額券をお渡しします。(1時間あたり通常220円→110円)但し、満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。

▽お問い合わせ▽

公益社団法人青森県老人福祉協会 / 福澤・蝦名

〒030-0822 青森市中央3丁目20番30号 電話 017-731-3755

FAX 017-731-3756


青森県老人福祉協会

検索



☆ 「令和8年度相談業務に関わる研修会」参加申込方法 ☆

- 本協会HPのURLまたはQRコードにて入力フォームよりお申込みください。
- 申込が完了すると申込内容がメールアドレス宛に自動送信されますので、必ず、ご確認ください。（メール本文の **回答を編集** から申込内容の修正もできます）

<p>• URL 青森県老人福祉協会ホームページ ⇒ 研修会ページ ⇒ 研修名 クリック ⇒ 参加申込URL https://forms.gle/oMaSMagXE2VDCNZr8</p>	<p>• QRコード</p> 
<p>入力内容は次のとおりです。 申込締切5月20日（水） ※複数名の申込の場合は、お手数でも1名ずつ送信ください。</p> <ul style="list-style-type: none">◎ メールアドレス（申込内容の自動送信先） メールアドレスが間違っている場合、自動送信メールは届きませんのでご注意ください。◆ 参加者の情報 氏名・性別・施設名・職名・勤務年数・勤務先の所在市町村名（青森市等）◇ 申込担当者の情報 氏名・施設名・電話番号○ 参加区分（青森県老人福祉協会の正会員／非会員） 正会員／非会員／本協会令和7年度または今年度 外部評価受審事業所 ※非会員の方でも本協会R7又は今年度外部評価受審事業所は非会員価格から1,000円値引きします□ 通信欄（連絡事項があれば入力してください） <p>※1 申込担当者欄は諸連絡に必要となりますので、必ず入力してください。 ※2 申込み後に欠席や受講者の変更がある場合は速やかにご連絡ください。 ※3 申込書に記載された事項については、個人情報保護法等の規定に基づき、適切に管理を行うものとし、本研修に関する業務以外には使用しません。</p>	

☆ 講師プロフィール & PCM ☆

多胡 早人（たご はやと）氏 1973年生まれ。PCM認定トレーナー。2008年にPCMトレーナー資格を取得。1997年より不動産・相続の相談業務に携わり、これまで3,000人以上の相談に対応。相続や家族の問題は、制度や財産だけでなく「言葉の行き違い」や「感情のすれ違い」が大きく影響していることを現場で実感してきた。また、認知症の実父を母・姉とともに介護し、看取りまでを経験。PCMを知っていても感情的になってしまう場面はあったが、相手のタイプを意識して言葉を選び直すことで、関係を保ちながら関わり続けることができた。「完璧にはできない。でも、少し楽になれる」その実感をもとに、現在は介護・医療・教育・企業などで、「相手とよりよく関わること」と「支援する側の心を守る関わり方」を伝えている。

多胡 好（たご このみ）氏 1971年生まれ。PCM認定トレーナー。2015年にPCMトレーナー資格を取得。会計事務所支援やマナー研修の経験を通して、相手に伝わる言葉の選び方や安心感を生む関わり方を学ぶ。現在は、対人援助職や企業向けにコミュニケーション研修を多数担当。昨年より、認知症となった実母の通院支援や日常のサポートを一人娘として向き合う中で、「どうすれば伝わるのか」と悩み、揺れる日々を経験している。その実体験から、PCMは相手理解だけでなく、自分の気持ちを整え無理を抱え込みすぎないための支えにもなることを実感。受講者と同じ目線で、「相手に伝わる関わり方」と「自分を守る関わり方」をやさしく具体的に伝えている。

PCM（プロセス・コミュニケーション・モデル）とは

アメリカの臨床心理学者テービー・ケーラー博士が開発したコミュニケーション心理学で、NASAの宇宙飛行士選抜をはじめ、医療・教育など幅広い分野で活用されています。人の性格特性やストレス時の反応パターンを理解することで、相手に合わせた関わり方や言葉の選び方ができるようになり、短時間でも信頼関係を築きやすくなります。本研修では、相手の本音や主訴を引き出すための“聴き方”と“伝え方”を、具体的な事例をもとに学びます。

【お申込み・お問合せ先】

公益社団法人青森県老人福祉協会 担当/福澤・蝦名

〒030-0822 青森市中央3丁目20番30号

電話 017-731-3755 FAX 017-731-3756